THE WOMAN'S WEEKLY
第四卷第十四號
大正七年四月五日發行（每週發行金曜日）
大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

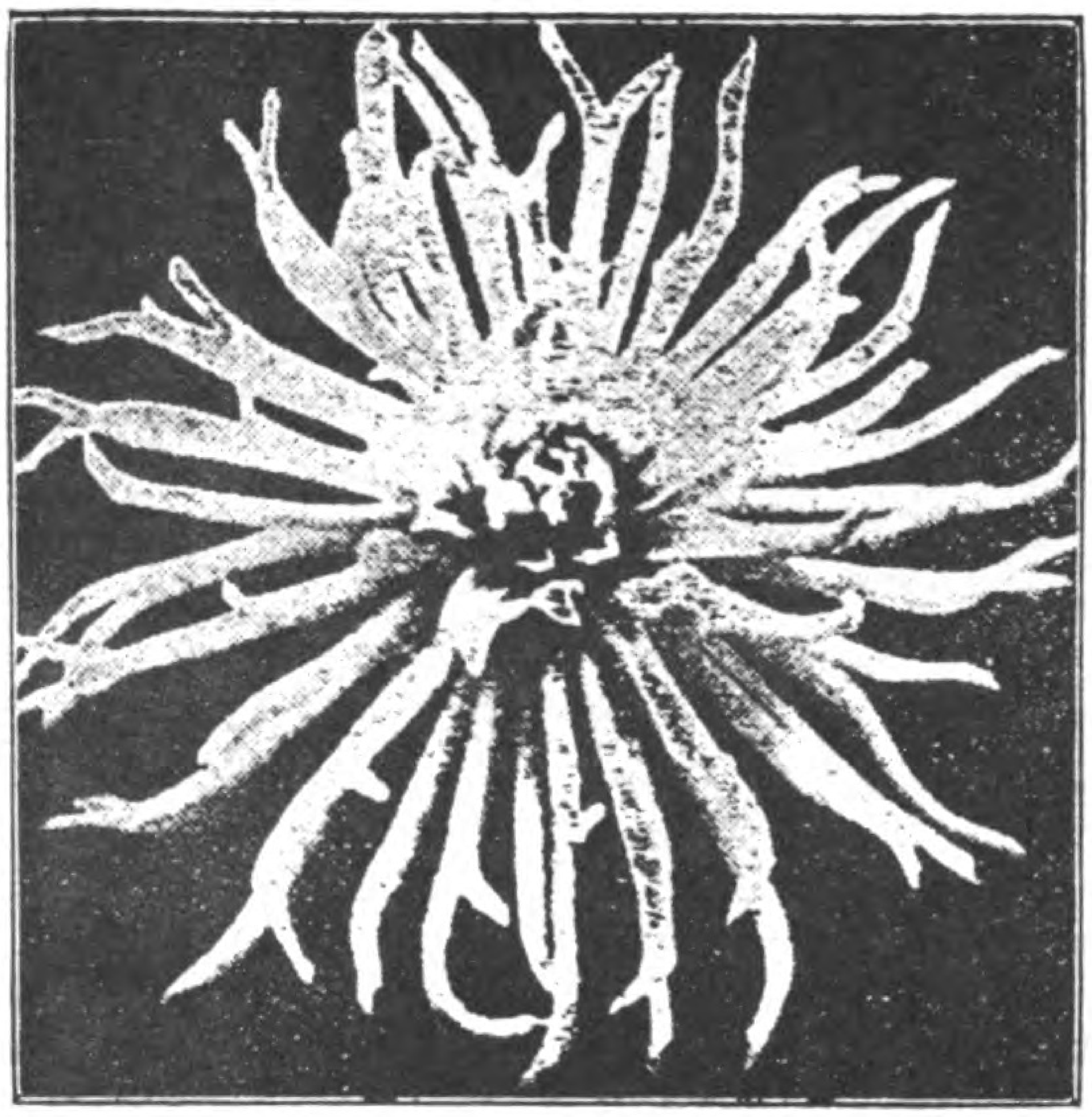
目次

□時事週評……小橋三四子
□遺傳を移す力……井水博士
□家庭から行はれる日支親善……井上たか子
□讀者から……
□春の思ひ出……二階堂さく代子
□歌うたふ華やかな群……花子
□東京見物―其の三日……記者
□花と娘を競ふ飛行[illegible]……記者
□子供に多い皮膚病……松下克治
□[illegible]物料理……栗コック
□婦人の危險な心理作用……新[illegible]
□お[illegible]ナシ「鳥撫吉」……[illegible]子
□小説「手紙」……[illegible]民子
□時[illegible]……

定價一部五錢　郵税五厘

婦人週報社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



美しい種子の春蒔
ダリヤの植込の時期來る!!!

一、七年度ダリヤカタログ(六百余種掲載)

一、一般草花目錄花のたより

各郵劵四錢封入御申越次第送呈

東京市外高田村(目白驛北二丁)

富春園

電話番町 一七一五番

振替東京 三〇七二一番

營業要目

設計、請負

庭園、花壇、温室

園藝用器具一切御小賣

花卉種苗球根輸出入業

花環、花束、盛花、切花、貸鉢

其他花卉裝飾

請負調進

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

四月の三越

春季新柄陳列　□一月より……

寄裂見切反物賣出し　□一月より……

新模樣圖案陳列　□一月より……

新製洋傘陳列　□一月より……

五月人形陳列　□五日より……

東京　三越呉服店

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

かくては秀才教育

學生の入學難は年々其の度を高め、男子ははやくも中學の入學に於て、一生の運命が定まるといふ有樣であります。それ故府立を始め、有力なる中學は、四五倍乃至十倍の應募者中より競爭試驗を施して、僅かに合格者を得るに過ぎないので、多數の落伍者を見るのは、當然であります。この落伍者中には大器晩成の者も必ずありませうに、入學難の爲めに、學資に差支へなくとも、高等の教育に進み得ないで止むのが尠くはありませまい。かくて早くも普通教育の中學時代から、秀才の教育機關となつて行き、徒らに智力的競爭のみ激しくなり、學校も亦切賣主義に赴いて行く事は、人を造る教育の本旨にも叛く嘆はしい事であります。近頃青年の體格が著しく退歩した由を屢々耳にしますが、未熟な少年時代から、早くも試驗勉強に過勞する事も、與つて力ある事でありませう。せめて中學は一般の入學試驗を廢し、何れの學校にも秀才凡才が入り交つて教育を受くるやうになれば、學校の價値の不平均を幾分和らげる事になりませう。而して教師を作る師範教育から始めて、教育の根本改善を圖り、教育事業の職業化を防ぎたいものであります。

死刑廢止を促す前驅

お春殺しの犯人石井藤吉は、先頃死刑の宣告を受けましたが其の公判席上は、嘗ての裁判に前例なき光景であつたと申します。即ち裁判長は鈴木辯護士に永の勞を謝し、死の極刑を受けたる罪人は、從容としてその宣告に服したのでありました。聞く處によれば石井は獄中基督教を聞き、豁然としてわが罪は當に死に値すると深く悔悟の狀態に立ち至つたと申します。元來刑罰は其の人の罪を償はしめてこれを善良に導くのが、本旨でありとすれば、既に悔悟した罪人を殺すは惜しい事であります。かういふ出來事が、死刑廢止を促す前驅として識者を初め一般に認められたいものであります。

日支婦人の親善

十四年間の天津生活を試みて實際より日支婦人の親善を痛切に叫ばれて居る井上病院長夫人井上たか子女史の話は、前號及び本號にも掲げてありますが、世人は注意して、其の警告に耳を傾けられたいものであります。今後の外交は少數官界の人によつて行はるゝのではなくて、國民同志の接觸により、個々の人心に深く立ち入つて行はれなければ、常に失敗を繰り返へさなければなりません。支那の貴顯紳士の來朝にはなほ招待も怠らないでありませうが、留學生を初め、一般在留の支那人には、下等國民として、著しく敬意を缺いた交際を敢へて怪しみませぬ。日本人は歐米人と云へば勞働者もなほ畏敬し、支那、朝鮮人と云へば一見直ちに之れを卑しめる癖のあるのは、大に改めなければならぬ風習であります。何人をも人としての敬意を缺かず、友としての親愛の念を抱いて、交際して行く時には、其處に大國民の氣風が生れ、何の技巧はなくとも、快い外交術が行はれて參りませう。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

遺傳を移す力

遺傳學上から見た感化事業

醫學博士　永井潛

口遺傳物質の獨立性

今から五十年程前に、墺地利の片田舍に住んで、一生を僧侶と、そして傍ら中學校の微々たる一教師として終つたピボコ・メンデルが、その心血を灑いだ事業は、久しく世に閑却されてゐた。然るに、十數年前に至つて、有名なる植物學者のコロレンス・チャールマンや、ドレーなどの手によつて之れが復活を見、今吾々を驚かし、考へしめる彼の遺傳現象の研究は成立つた。曰く性質の中の重要なるものは、遺傳物質の獨立性によつて、動かすべからざる或る物を豫め備へ、外より種々の影響をこれに與へても、敢へて變化することがない。少くも遺傳物質に及ぼしたその影響を後代に傳へることがないと。種々の生物學的實驗の結果は、之れを立證して來たやうである。

口人の本性の同一視

果して其の事實、其の理論が正しいものであるとすれば、茲に吾々は大いなる疑問に當面せねばならぬ。そは何か。吾々人間に就て考へて見れば、昔は總ての人が、其の本性は悉く同一のものとして、人事の問題を解決しやうとした。人間は性善であるか、性惡であるか、支那の學者も色々議論を鬪はしたが、兎に角總ての人間は性善であるか性惡である。或は善でも惡でもないといふことは、何人も信じて疑はなかつた。此の殆ど同じ樣な性質を持つて生れたところの人間が、それ以上に善人になり、或は非常な惡人になり、又は格別の智者となり、甚しい愚者となるといふことは、何に由つて極まるのであるか。皆是れ外界の影響によるものであるとして、其の立場から總ての人事問題の解決を試みたのである。彼の倫理學の主張者たるラマーク、或はダーウヰンの學説の如き、外界の影響が生物に及ぼすことによつて、生物の性質が一方から一方に、或は他方に向ふそして色々違つた色や、形や、性などを有つた生物が地球上に存在するやうになつた。人間の問題としても、例へば法律を作る場合に於ても、人間の權利、人間の義務といふものは、全く其の人間の自由意志によつて決するものである。始めから罪を犯すべき運命を有つて生れるやうな人間は無いといふ假定の下になされたのであつて、斯かる考へは疑ひなきものとして認められ、或る理論を構成した。教育を施すに當りても、外から之れを善導すれば、人間は必ず良くなる。若し之れを導くに於て其の道を得ざれば人間は必ず惡くなるといふ思想に據つて居つた。

口輓近の決定説

然るに前述のメンテルズム、其れに伴つて進歩した輓近遺傳學上の組織から之を論ずるならば、總ての人は始めから均しく作られては居ないのである。遺傳物質の配列如何によつて、其の人は生れながらにして必ず惡くなるといふ素質を備へてゐる若くは必ず良くなるといふ素質を備へてゐる、斯ういふことにならねばならぬ。若し果して其

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

れが正しいならば、法律も、教育も、或は又其の他總ての人事問題の解決に當りても、茲に大いに考へねばならぬことになる實際法律などに於ても、最近の風潮は先天性の、稟賦の性質といふものに大分重きを措き、少なからず改良を施されてゐる。

輓近の生物學者就中遺傳學者の間には、有ゆる事柄が豫め決定されてゐるといふ趣旨から、總ての人事問題を處理せねばならぬといふ極端な結論が生じてゐる。是れまでの施設は孰れも外に向つてのみなされてゐたが最も大切なる內の關係、即ち遺傳物質に目をつけることを忘れて居つた。新しい人種改良學が現はれ來つて、人間の最も大切なる問題たる稟賦の性質を改善しなければ、根本的に人生を幸福にすることは出來ない。即ち人の種子の改良といふことが、何よりも焦眉の急務であると叫ぶやうになつた。若し此の極端な決定說に從ふならば、今日まで人間が幾世紀の間努力して爲し來つた社會的の萬般の施設は其の大部分は意義を失ふことになるのである。

□潜在から現實に

併しながら吾々は退一歩して考へねばならぬ。成程遺傳學者の云ふ如く、生物に現はるゝ萬般の性質は、遺傳物質の配列如何によつて極まるのであるが、遺傳といふ事柄は、決して其の物の形、色などが必ず一々に現はるゝのではない。顯的に非ずして潜的に、即ち斯の如き關係にあれば斯の如き狀態になるといふ、此の性質が遺傳するのである。例へば櫻草の如きものがある、或る種の櫻草は、之れを普通の溫度の中に置けば赤い花が咲く、然るに、これに大いに暖かさを與へると、白い花を開くやうになる。又或る種の櫻草は、如何なる溫度の下に置いても、常に白い花を付ける。若し唯外に現はれた關係だけから是れを見れば、暖かい處に於ては同じく白い花を開いて其の本質が分らなくなる。普通の溫度の場合には赤と白と顯然する。斯くの如く潜的なるものが如何に遺傳するかといふことは、一に外界の影響に由るのである。生殖細胞によつて傳へらるゝ所の稟賦の性質が、外界の影響によつて潜在から現實に移り行く、それが生物となつて、或る發達を遂げることになるのである。そして其の發達に當りては外界から與へられる色々の刺戟に對して、始めて其れが開展して行くだけの力を與へられ、方法が決定されるのである。

□發育といふ事

若し極端なる決定說の如く、始めから斯くの如き遺傳物質があれば斯くの如くなると、確然と極まつて動かすべからざるものであるならば、其處に決して發育といふことはない。發育といふことは畢竟內に潜める狀態に、外から働いて、そして內なるものを顯はすに至る道程をいふのである。是を事實に就て見れば、吾々は日常の經驗によつて知り切つてゐる。如何によい種子があつても、之れを適當に保護せねばならぬ。水をやり、日光を浴びさせねば、とても立派な花を開き、實を結ぶことが出來ぬ。惡い種子であつても能く保護を加へれば、良い結果を收めることが出來る。茲に又考へねばならぬのは、如何に保護したところが、惡い種子は到底惡い種子であることで、之れは良い種子も必ず良い結果を齎さない事實と併せて研究するの要がある。

四

□人は生物界の大器晩成

前述の如く外界の影響といふことは、潜的の狀態に於ける遺傳物質の開展に動機を與へ、之れが結果を決定する上に於て頗る價値あるものであるが、これが生物界に於て最も大器晩成であり、最も發育に骨の折れ忍耐を要する人間との關係は如何であらうか。今試みに生れたばか

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

りの子供と、雛鷄とを比較して見れば、よく其の根抵が分るのである。下等な動物は生れながらにして自分の食物を求めることを知つてゐる。殆ど生れながらにして彼れは衛生に必要な機關を備へて居る。然るに生れたばかりの子供は其の五官さへ不完全である、殆ど見ることが出來ない、味ひの感じも鈍いのである。況んや自ら食物を求めるとか、危險に遠ざかるとかいふやうなことは、夢にも現はれて居らぬ有樣である。然るに其の人間が、幾年幾十年の後天的訓練により、陶冶によりて、此の哀れなる狀態から段々順序を追うて、最も高い階級まで上つて行くのであつて、而も之れが最も人間を價値あらしめ、幸福ならしめる性質のものである。

□人間の腦髓

殊に興味ある事柄は、人間は生れながら斯くの如く怜悧でない、極めて能力の少ない狀態にあるに拘らず、人間をして人間たらしめる上に、生理上最も必要なる腦髓を比較して見ると、人間は可なり、大きいものを持つて生れ出るのである。生れたばかりの子供の腦髓が、平均三百五十瓦乃至三百八十瓦即ち體重の約八分の一乃至五分の一に達してゐる。さうして其の後如何に發達を遂げるかと云へば重さの上から見ては割合に發達をしない、成人は千三百瓦前後に及ぶのであるが、其の體重に比すれば四十分の一位に過ぎないのである。即ち嬰兒から成人になるまでに體重は約二十倍增加するのであるが、腦髓は僅かに四倍乃至五倍より增さないのである、言葉を換へて云へば人間は割合に大きな腦髓を有ちながら生れながらの小鳥にだも如かない無能なる狀態で呱々の聲を擧げるのである。

□腦の發育は人間の特色

生理學者が此の問題に就て解釋を與へたところによれば、實にもと頷かれ、面白く感ぜらるゝものがある。即ち人間の腦髓は、生れるまでに殆ど必要なる組織は完備してゐるが、互に聯絡がついて、其の調和を保つて行くといふ道筋が出來て居ないのである。然るに成長と共に其の聯絡構成作用がよく行はれて、高尙な精神的並に知的活動をなし得るのである。是れが人間の腦髓に於て最も能く發達してゐるところで、動物に於て見ることの出來ぬ一つの特色である。斯ういふ大切なものは前のやうな子供の時代に於ては出來上つて居らない。生れて一定の年限を經過する間に其の道が始めて開け、漸て腦髓が完全なる發達を遂げるやうになるのである。

□外界の施設の意義

即ち此の解剖的、生理學的の、胎兒に於ける腦髓の研究に照して考へて見ても、人間は極く大なる腦髓を有つて世の中に生れ出で、それが後天的の影響を受けて遂に極點にまで至る。そして前述の哀れむべき狀態から向上し、進步して最も高いところの、萬物の靈長たる生物になるのである、斯の如く說き來つて、茲に人間程後天的の影響を受け後天的に活動を試みること著しきもの、他に一もないことを認めるのである。されば人間の問題を解決するに當りて、輓近の遺傳學者の主張の如く、其の內的稟賦の性質の大切なことを認めると同時に、斯る極端に此の決定說のみに任じて、有らゆる外界施設は何等の效果もないものではないかといふやうな不安は、充分これを免れ得るのである。此の意味に於て是迄吾々の經營し來つたところの社會的施設、即ち法律、宗敎、敎育の如き、何れも大切なる意味を有つことになるのであつて、唯此の上に注意すべきは其の物の稟賦の性質、其の物の內的關係に向つて、充分なる研究を缺いてはならぬ點である。(內務省感化救濟事業講習會講演の一節)

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

家庭から結ばれる
日支の親善
婦人の務むべき範圍

天津井上病院長夫人　井上たか子

□諸外國人の支那注視

支那に在る者の、近頃頻りに感ずるのは、諸外國人がどれ程支那に置きを置いて居るかと云ふ事であります。英米獨佛人は盛んに支那研究を志し、中には到底一代では研究し切れぬ財寶が潛んで居ると云つて居ります。外人は多くは夫人を伴つて支那內地に入り込んで居りますが、これ等の婦人は支那の家庭に親しみ、或る意味での大きな國家的貢獻をして居るのでございます。申す迄もなく只形式一片の外交官によつて、支那の民心を動かす事は出來ませんので、一般の人情に多くの親しみを持つた方に、民心は傾くのが當然でございます。それには婦人同志の交際がどんなに力あるかは、想像の外でございます。

□婦人の實權の強い支那

支那は元來男尊女卑の國のやうに思はれて居るのは大きな誤りで、事實に於ては歐米人より却つて婦人の權利が重んぜられ婦人の意志なら大抵な事は徹るのでございます。一例を申しますと、宅の主人が骨董品等を買ひに參つて、二十圓を十五圓にまけろと申しても、なか〳〵まけません。さういふ時には私を同伴して「妻が是非欲しいと云ふから、十五圓にまけろ」と云ふと、直ぐ「よろしうございます」と申す有樣なのです。それ故婦人なら家庭に入つても、どんな奧迄も立入り、どんな事をしても咎めません。そして其の家の婦人と親しめば、婦人を通して多くの男子は動かされるのです。諸外國人はこの機微を知るや識らずや、婦人の支那婦人との交際に心を用ゐて居る事は非常なもので、支那語等も大抵の方は教師を聘して學んで居られます。

□交際を好まぬ日本婦人

然るに日本の婦人方は、折角支那に在住しながら、外交官でもなければ、餘り支那婦人と交際せず、日本婦人同志寄り合つて、內地の噂や流行の話をして、只「歸りたい」といふ位に止り、何年居ても支那語さへ出來ない方の多いのは、殘念なことでございます。天津邊でも領事の招待ともなれば、司令官夫人や其の他上級官吏側の夫人が參會しますが、普通の招待の席上では、日本婦人は私一人の場合が多うございました。偶々日本婦人が見えても、話しかけられても、快い挨拶さへもなさらず、只手持無沙汰に過して居る方が多いのです。

□交際上手の支那婦人

支那の婦人は昨今交際場裡に出られたのでせうが、實に交際上手な點は、天性とでも申しませうか、たとへ言葉が通じなくても、手眞似、身振りで、面白く話し合ひます。且つ打解けた性質で、何事も心を打開いて語り、少しも氣苦勞なく交際が出來るので、私などには一番樂しいお友達です。東洋のしかも隣國に在り、人情風俗の最も接近して居る日本人は、支那との親善が一番によく出來なければならぬ筈です。

□人情上からの親善

財力で支那に事業を經營して親善を計る事は、到底外國には及びません。例へば半官半民の病院等も近頃同仁病院といふが一つ設立されたのみです。慈善的に設けられたのでせうが、維

六

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

持上、普通の開業醫同樣診察料三圓藥代何程といふやうに取つて居ります。然るに其の隣りには、久しい前から立派な佛蘭西病院が建てられて居つて、僅かな下足代を拂へば、一切施療をしてくれるといふ有樣で、いくら日本人に隣國人といふ親しみがあつても、無代の方に吸ひ込まれて終ふのは、當然の事であります。かういふ有樣で、財政上、表立つて日支の親善を圖る事が出來ないとすれば、愈よ人情の上からでも親しみを重ねなければなりません。

□支那留學生の歡待

も一つ是非日本の識者方に考へて戴き度い事は、支那留學生の待遇であります。日本人は兎角支那人を頭から卑しむ癖がありますが、日本へでも留學に來やうといふ支那人は、何れも支那にあつては上流の子弟であります。この人々が日本に來たらば、誰れも世話をしてくれないので、初めの中は言葉は通ぜず實に困つたとか、淋しかつたとか、或は酷い取扱ひをされたとか云ふのは毎度聞く處なのです。この人々の一言は忽ち親類緣者の間に廣まつて、いくら支那內地に在る日本人が故國をよく紹介しやうと思つても不可能の事になつて終ひます。たとへお茶に、おせん位でも結構ですから、日本の家庭で、留學生等を常に歡待して下すつたら、どんなによからうかと思はれます婦人方の間には既に東洋婦人會など云ふものも結ばれて居ると聞きますが、これ等の會が率先して、社交婦人以外の留學生をも招き、心から親切にお友達になつてあげたらどれ程の喜びであるか分らぬ斗りでなく、國家の上にも大きな貢献になります

□婦人の觀光團

女學校等で、近來良妻賢母主義に敎養されるのも結構ですが同時に國家的觀念を盛んに養つて頂いたら、どんなに心强いことであらうかと思はれます。たとへ外國に踏み出さぬ迄も、內地の家庭に在つても、これからの方は自分の家族以外に國家の大事に關する事が、不知不識に行はれて行く機會が多いので、もし其の念さへ强く養はれて居れば、支那人と交際する事が厭であつても歐米人と交際する事が億劫であつても我が儘を離れて國に來る人は喜んで迎へ、外國に行つては、其の國の骨髓迄も入つて行くことが出來ませうさうなれば國家の幸福ばかりでなく、御自身も亦生き甲斐のある生活を營む事が出來ませう。今日の急務として、最も手近かに横つて居る日支親善は、私も實地に見て來なければ、これ程强くは感じますまい。實際、百聞は一見に如かずでありますから、日本の御婦人方も、服裝や、觀劇の金を節しても、婦人の觀光團でも作つて、是非一度は其の地を踏んで頂き度いものであります。遠方の開け切つた歐米の社會を、大金を費して見聞するよりも、國家としても利害關係がこれより愈よ密接にならうとする隣國の支那の方を御覽になる方がもつと得る處が多いのではなからうかと思はれます

讀者から

▲上海同文書院某生氏より「拜啓日々を追ふて暖かに相成り、當地龍華の桃花やうやく綻びんとし致し居り候。二學期試驗果てゝ三月末より南京旅行に向ふ筈なりしも、ペストの爲、中止すべく、尚、當上海にペスト流行するが如き事あらば、我々三百の健兒は日本に引き上ぐべきか又は籠城して門外一歩も出でず、又門外の者も一切內に入れざるやうにすべきか、議論沸騰中にて候が、多分向ふ數ケ月の食糧、其の他必要品を買ひ調へて、籠城する事と相成るべく、明日よりの試驗も身に入らず候」云々(三月廿四日)▲大阪勝田樣から「春暖の候に御座候處、御社皆々樣益々御清榮賀し奉り候。御誌に掲げらるゝ時事の新智識、婦人としての心得等、常々私共の如き修養の足らざる者を導き給ふ事誠にありがたく感謝奉り候。いつも安息日の朝、御誌の手に入るを待ちわび居候。私の友人讀者として御紹介申上候。なほ皆々樣益々久しく御働らき下され、師友となり御導きのほど希ひ奉り候。」

七

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

春の思ひ出（四）

小さい贈物―復活祭の朝―

女子高等師範學校教授　二階堂とく代子

□人への贈物

夫れから次の獲物を御紹介申しませう。私の友人方は小包を受取つた時、其の容積が小さいと「これは乾度よいものに違ひない」と喜び、又其の容積が大きいと「餘りよいものでは無さ相だ」とつぶやくのが常でした。私なら…戴くものは夏でもお小袖、容積は成るたけ大きくてどつさりと重いもの……がいゝと思ひますのに、之れはまた慾の無い人達と考へたは、私の大きな誤り。英國には「尊い物は量が少い」と云ふ俚言があるのだ相です。それ故こゝの人々は成る丈け尊いものならいゝと希ふ事からして、量の小さい小包により多い喜びを先づ以てあらはす次第なのでした。かう分つて見れば私よりはもつと慾が深いのです。從つて人に贈物をする場合にでも、成るたけ量が小さくて、品質のよいものと云ふ條件で撰擇してゐました。

□忽ち美風と感ず

私は最初此の事に對して單に慾が無いとか又は慾が深いとか云ふ方面から許り批判を下しましたが、忽ち實に美風と感心して終ひました。即ちこれこそは所謂華を去り實に就いて居る證據、見榮を棄てゝ實質を捕へて居るしるし、實にも堅實な禮節の下に生きてゐる國民！と云ふ事が明らかに分りました。處で私共は我が國一般の風習として「こんなちつぽけなものは人樣に上げられない、見たところ、如何にも見すぼらしくて……」と申します。從つて贈物には成るたけ量ばつたものを用ゐます夫れ故大きな菓子箱でも、其の實質は誠に小さい場合が多うございます。何とした虚禮虚飾、表面だけの淺間しい禮節でせう！と私はしたゝか悲しかつた事でした。

□復活祭の朝

その年の復活祭の朝でした。私は早朝四五人の學友と學校を出で、牧場を横ぎつて會堂へと急ぎました。處が牧場で今しも二頭の大牛が盛んに角のつき合ひをやつてゐます。「アーラ大變牛が喧嘩してゐます」と私は思はず叫びました。すると友人は、「そんな事があるもんですか、此の聖い祭日の朝に、いくら牛だつて喧嘩なんかする筈はないあれは遊んでるのです」とたしなめ顔に申しました。然し實際牛は喧嘩をしてゐるのです。茲に於てか私は大に悟る處がありました。實に私の學友方は、喧嘩と云ふやうな醜惡な事共は見まい、聞くまいと務めてゐるのです。もしも餘儀なく萬一之れを見たり聞いたりせねばならない時には、最早喧嘩としては取り扱はないのでありました。耳に非聲を聞かず云々と云はれた東洋の君子の教に等しい徳目が英國にもあるのです。しかも遺憾なく其の通り實行して居ります。夫れ故萬事が其の調子で、何事をも神聖化して自分の五感に觸れさせます。實に驚嘆すべき事ではありませんか。「人格の修養はこゝから始まらなければいけない」と私は此の朝、淺墓なそして修養の乏しい私の心にひしと許り鞭をあてました。

（なほあり）

八

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

歌ならふ華やかな一群

―銀座の春の宵にふさはしい―

＊＊

人足のあはたゞしい灯ともし頃、夜店の品物は展げられやうとしてゐる。銀座の華かな幕はこれから開れる。柳の芽はいよいよ濃く、青い街燈の光は煉瓦路の上往く人を美化して居る。大時計の針が夕の六時を示す頃それから二三間先の、山野樂器店の二階から、朗らかなピャノの音が洩れる。微かな歌聲が流れる。歌の主かピアノの主か一臺の人力車は母衣を開けたなり柳の木の許に置かれてあつた。ピアノやバイオリンの並んでゐる店に、番頭は手をこまぬいて玻璃戸の外を見やつてゐた。

＊＊

鍵形の階段を昇つて、私の足は音のする方へと吸ひつけられて行く。廣い階上には、澤山のオルガンが肩を並べて、己が買はれ行く運命の先を、考へてゐる様に默思して居た。其の一方に一臺のピアノがある。ピアノの前には、痩せぎすの一人の婦人が座してゐた。其の傍に花の様な分け前髪の婦人が立つてゐた。音符を手にして、今何か歌はうとしてゐる。入つて行つた足音に、二人はふとこちらを見向いた。

＊＊

「どうぞお稽古をおつゞけ下さい」

邪魔した罪を詫びる様に、私はかう云つた。華やかな笑を顔一面に漲らして、歌ふ人は恥しさうに又ピアノの前に直立した。この歌ふ人こそ帝劇女優の花形森律子である。律子は忙しい暇々に、一週に二度の夕方、此の二階へ來て、鈴木のぶ子さんから歌を習ひ始めて、もう三ヶ月になる。始めのうちは無趣味な苦しいものを、よく一度の缺席もなく實行して居る事は、師の信子さんも舌を捲てゐられる。他に藤間房子、蓄音機で名高い日本橋の丸子、音羽兼子なんども見えてゐるのであるが、此の日は熱心な律子一人が來たのみであつた。

＊＊

「ちよいと……花ちやん……」

調子の面白い歌が、ピアノに伴れて律子の唇をもれた。五月一日から帝劇の舞臺でする喜劇に用ふ歌である。二度三度、熱心な先生と熱心なお弟子とは二つの影を此の階上に落して、いつまでも〳〵繰り返すのであつた。マルケーシの妙なひゞきがすんだ後　律子はほつと息をした、愛嬌の好い顔はいつも限りない希望に輝いてゐる様に。女優といふ華かな生活の人であるけれども、彼の女は世に思ふ程着物に浮身をやつす派手な人ではない。

『何でも母次第なんです。同じ心配するなら舞臺事でした方がいゝんですもの。内ではもう私が子供の様に成つてゐさへすればいゝんです。此のお稽古ですか、エヽ、いつまでも續けて敎へて頂きたいと思つて居ます。來月邊りから本讀みになつて、五月は芝居があきますから、又忙しくなります。芝居があくと目方がずつと減りますの、それ程心配なものです。家では仲の女中が居なくなりましたので、父のお客様が見えましても、みんな私がお茶のお世話をして居ります。けれどもどんな事があつてもお稽古の場合には、さつさと抜けて來ます。だつてお稽古

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

が生命ですもの。』彼女は斯う云つて美しい白い歯並を見せてほゝゑむ。

＊＊

『劇場では未來のある惜しい方が、ずん〳〵お止めになりますのが、ほんとにたよりないと思ひます。私共も男優の補導なんか無い樣にならなければならないと思ひます。年に二度三度舞臺を踏んで、それで一つ年をとるなんてつまらないと思ひますまだ未熟です、これからどつさり勉强しなければなりません。女優といへば表面上華かな生活の樣に地方の娘さんなんぞがあこがれるのでせうか、私の所へでも、隨分地方からお訪ねの方があります。一昨日も九州から今着いたのだといふ若い美しい婦人が見えました。親にも默つて出て來たので、どうしてもこゝに置いて下さいといふ熱心さなんですけれど、私にはそれが眞實とは思はれませんでした。よしやそれが一時の眞實でありましても、裏面にひそむ樣々な苦しさやみじめさを探窮しない心からなのでせう。いつ迄も舞臺の背景替りをしてゐる氣なら苦しい事もないでせうけれど、成つた以上はそんな事は到底苦しい事なのですもの』

＊＊

眞に女優たる者の告白を聞く私の心は感銘した。溯つて彼女が此の社會に投じた時を思はずには居られない。親も師も社會もあらゆる反對者の叫びに打ち勝つて、こゝまで達し得た彼女の勝利の笑は、今こそ窺ひ知るのである。反對者は同情者と替つて、今日彼女の總見の切符を買ふのに忙しい。新しき道を切り開く者は、勇者であらねばならぬ。（佳子）

花と妍を競ふ 電氣博覽會

▲上野の山を花が飾る、池の端を電氣博覽會は更に美しく彩つて居る。工業界の花文明の權威を蒐めたる壯麗なる建築は、池の水面にすつきりとした眞白い影を落して、日に三萬四萬の觀覽客を呑吐する。二十錢の切符を手にして、記者も其の群に續いた。

▲白日を欺く電燈の許に手ぎれいな人形は樣々な暗示を與へてゐる。客の混雜は其の前が一番甚しい。電燈を儉約した暗い門の前に、訪問客は燐寸を手にして顔を寄せて居た。煌々と照る電燈の下に、一人の婦人は口をあんぐりあいて、居ぎたなく寢てゐた。猫は滑稽に背中をせむしの樣にして伸びをしてゐる。メートルは容赦なく廻轉して行く。上手な電氣の使ひ方といふ處には、押入を開くと電氣がつき、閉めると消える裝置がしてある。電氣で煮物をして御馳走をする、客の脫いだものは電氣鏝でそつと皺を延ばして居る。半馬力の電氣水揚ポンプの容易さと、汗水たらして汲み上げるポンプとの比較も出てゐる。大きな地球がぐるり〳〵と電力で廻つてゐる。穴の中から美人が引込んだり顔を出したり、凡て動くものは電氣のおかげである。

▲電話電信の說明、X光線に依つて見たる病源の、內臟を見ごとに撮つた寫眞、陸軍省出品には、野戰電燈、野戰電話、カーキーの軍服着けた人形が、敵の話を受話器でこつそり竊み聽いてゐる。海軍省の方には、大きな鬼の目玉の樣なものが、眩ゆく照らす、軍艦裝置の內容である。押すな〳〵の群衆に、青竹の柵へ押しつけられて、此邊では何にも見る事が能なかつた。

▲遊樂館、こゝは子供の悅びさうな處である、躑躅の花盛り、造花の牡丹は、時々電力で開閉してゐた。青い幽かな螢火を追ふ姉と妹の美しい夏姿も人目をひく。陽氣に太鼓を叩いて居るのは、足を踏んまへて、眞赤な顔した金時の人形である。

▲八丈島の女が油賣る賣店や化粧品店を通つて、發電所大模型へさしかゝる、約千二百坪、高さは五十尺近い築山である。ポンプで三十餘尺に水を汲みあげ、水源地の風を偲ばれる蜿蜒たる水路に沿うて辿れば、朱塗の小さな朝日橋がある。山を下れば、五十馬力の電氣を起す狀態が見られる。發電所の側には、小さな瀧が落ちて、しかも五色の電光色映へて文明の歌を唱いて居る。

▲電氣の世界に生れ出でた臺所用具は、凡て光り輝いてゐる。鍋も釜も、捻る事に於て用は足りる。文明の限りなき機械を思ひながら南館を通過すると、直に出口になつてゐる。夜は五時から九時まで、お手のものゝイルミネーションで、不夜城を現出するのである。出口からぞろ〳〵と觀月橋を渡ると、入り來る人々と出逢ふ、大なる卍形をなして、觀覽客は蟻の子の樣に數の限りも知られぬ。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東京見物

其の三日

上野―中店

―淺草觀音―

平民享樂場――

▲鐘は上野か淺草か、降つても照つても人いきれの盡きないのは上野淺草が東京隨一である。

上野公園は二十五萬二千八百有餘坪、日比谷公園の四倍半餘ある、廣さに於て自然の風致に於て、東京第一である。德川氏の初め頃、津輕越中守、藤堂和泉守、堀左京亮等の邸であつた明治元年五月十五日彰義隊の兵火は昔の伽藍樓塔を悉く灰燼に歸した。今は宮内省の管轄する處となり、花にも雪にも人の杖引く名所である。山王臺の西鄕南洲翁の銅像、清水堂、秋色櫻、東照宮、小松宮彰仁親王の騎馬の御銅像等、史跡豐富にして、今更に追憶深き場所である秋ともなれば、絢爛の筆鮮かなる文部省の美術展覽會は竹の臺を飾る。博物館前の櫻花の並木に、こぼるゝ花瓣を踏んで、寛永寺の鐘をきく、夕まぐれ、觀月橋のかなたにせまる夕雲のたなびき、池の水に浮ぶ莊麗なる建物の白く高きを眺めて、誰か大自然に向つて、刻一歩とせまり行く文明の姿の鮮かさを、感受せぬ者があらう。

△山を下り石段を降りて、袴腰の下から、鈴なり電車は淺草へと運ぶのである。上野停車場、淺草の本願寺等を左に見て、世に有り難き淺草觀世音は雷門で下りる。雷門とは名許りで昔の門は認められない。それから本堂までの石だゝみを狹んで、雜多な店屋は、强烈な色彩に照りはへて客を呼んでゐる。即ち中店である玩具屋人形屋名物おこしに煎餅屋煉瓦長屋は密接して其の間を朝から夜更まで、下駄の音は姦しい。仁王門の左右の金剛力士の像こそ異樣である。身の丈一丈七尺三寸、恐しげな赤い顏は、いかにも此靈場を呵護しまつるにふさはしい。前につるし下つた大草鞋の幾足は人の目を驚かす。

上野公園の西鄕銅像　淺草觀世音　六區の活動寫眞館

▲觀音堂は推古天皇の御代、宮戸川の漁夫の網に、光明輝かしき一寸八分の觀音像が掛つたのを、こゝへ安置したと傳へられて居る。天慶五年に安房守平公雅御堂を中興し、賴朝、北條足利氏等代々尊信して、今日に至つたといふ、現今の堂は今から二百六十餘年前の建立である。堂の中は暗くして香の煙絶え間なく、天井からつるされた大提灯には、何れも天明とか寛永とかいふ古い文字が讀まれる。正面内陣須彌壇に安置されたる一寸八分の本尊は、知る事は出來ないが、其の前に土下座して何をか願ふ善男善女の珠數の音は、微かな合唱となつて、本堂内の空氣に漲つて居る。慈覺大師の作と稱せられる三尺程の賓頭盧尊者の坐像は、永年人々の撫でまわすに任せて、目も口も分かぬ。たゞ頸にいくつも新しい唾掛けたるがをかし。傍に

十一

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

一老爺あり、紙袋に砂を入れては賣つてゐる、箱の中には山盛りに砂が入つてゐる、參詣人の下駄の泥を、掃きよせてはひさぐのが此の爺の生活である。これを買つて歸つて家の入口にまけば商賣繁昌になるのだといふ。淺草は下駄の泥まで金になる。豈尊きは彌陀のお力である。▲乞食のお辭儀をよそに見て、西の方六區へと行く。活動寫眞館、演藝館軒をつらねてゐる、安價な平民享樂の巷である。凌雲閣、花屋敷、お猿や熊さんが網の中からおいで〳〵。

此の一帶に一きは高いのは十二階である、大正情死が此の上から行はれたとはさもあらんずと仰げば人影は、小さくはつきりと見られる。活動小屋も、ローヤル館一派が分裂して此の中へ流れ込んでから、原信子の椿姫も安價に聽かれる。沃艶な西洋婦人の肉體美も、居ながらに寫眞は見せてくれる。不夜城の淺草は更に膨脹するであらう。

子供に多い皮膚病

――普通であつて治り難いしらくもの類――

松下皮膚科病院長 松下克治

口白癬菌から起る皮膚病

年中ある皮膚病ではあるが、殊に春暖の候に人の目に立つものは、俗にしらくもといふものであります。しらくもとはどんなものかと云ふに、小學兒童の被髪部などによく見る灰白色の圓形か楕圓形に劃されて、鱗屑面をあらはして居り、時々痒みを訴へるもので、一見して素人にもよく分るのであります。顏や頸首に側面から見ると白い薄い鱗屑に輪取つた面の出來るのも、しらくもと同種類で、俗にはたけと云ひます。其の他たむし、錢たむし、等何れも同一種類でこれ等は白癬菌といふ一種の寄生虫から起るものであります

口同種で頑丈なもの

右に擧げたもの丶外、同種類で一層頑丈なものは、子供の頸に五厘銅貨程の膿腫が出來、抑へるとぶく〳〵とするもので、この爲熱の出る子供などがあります。之れはケリオン・ツエルジーといつて、なか〳〵治り難く、切開しなければなりません。同じ黴菌で爪を狙つてくるものがありますが、之れに冒されると、爪甲が凹凸不平になつて、汚穢色を帶び、終に爪床を剝離するやうになります。

口接觸によつて感染す

しらくもは傳染力の著しいものではありますが、接觸によつて感染するのでありますから、

十二

お化粧問答

問 私は顏が青くてお化粧が引立ちませんが。 (赤坂 澄江)

答 お顏の色の青い貧血症の方は常は滋養分をお採りになり、內服藥としては、貧血病に大効ありとして大好評の中山化學工業所新發賣品過酸化マグネシウムをお用ひになり、尙ほ適當の運動を遊ばして新陳代謝の機能を旺ならしむると同時に、お化粧で之を補ふやうに努められるが肝要でございます。お化粧法としては舶來石鹼以上の稱あるクラブ洗粉で御洗面の後一番よくきくアレ止め兼用の美身劑クラブ美身クリームを平にお顏に擦込み、一番高尙で美しい艶の出るクラブ白粉で丁寧にお化粧を遊ばした後、近頃大評判のクラブ顏紅を兩頰から目の下に刷付け、際立たぬやうにぼかし、其上からクラブ粉白粉をセーム革につけて薄く打つて置きます

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

其の黴菌に觸れなければよいのです。男の子は相撲をとつたり、惡ふざけをしたりするので、傳染の機會が多いのです。このしらくもが一旦被髪部を冒すと、皮膚の巾に黴菌が入つて、毛嚢を害ひ、毛髪の營養狀態に支障を生ずるので、毛が抜けて終ひます。然し幸ひな事には、臺灣坊主のやうに、てか〳〵にはなりません。これは子供同志でも感染しますが、家畜から人に傳染する事もあります。

□其の症狀を見出した節

もし家族の中に、以上のやうな皮膚病の症狀を見出した節は其の手拭や帽子は嚴密に區別して、之れを他人が使はないやうにしなければなりません。また母親の使ふ櫛や、主人の用ふる頭垢取りの類も、やたらに置き放しにすると、惡戯盛りの子供は、自分の頭を大人のするやうにかいて、病菌を櫛や頭垢取りから、大人に感染す事が往々あります。またこれ等の皮膚病にかゝつた節、家庭で買ひ薬等で素人療法を試みますが、表面はそれで癒つても、眞皮部はなか〳〵治らぬので、稍こぢらしてから、醫師に連れて來るのが多いやうです。その爲め醫師が非常に手間取るのですが極く初期に醫師の治療を受ければ、それ丈け早く治るのです。

臓物の料理（上）

―其の使用を盛んにしたい―

菜 コ ッ ク

臓物は英、米人は嫌ひますが、獨逸人は大方の家庭で、普通の肉よりも多量に使ひます。これと申すも臓物は廢物利用であり、その上料理の方法によつては却つて美味でもあります。且つ滋養の點に於ても優るとも劣らぬものが多いので、日本のやうに肉類の高價な處では、臓物使用を奨勵すべきでありませう。

□腦味噌のカツレツ

腦味噌を二三分の厚さに切り〳〵、普通、肉をカツレツにする場合のやうに、先づ鹽、胡椒、饂飩粉をまぶし、玉子の白味の溶いた中に漬けて、裏表をしめし、これにパン粉をまぶして、牛脂（ヘット）であげます。

□腦味噌の煮込み

一頭分の腦味噌をされば、カツレツにしても多過ぎますから、半分位はとりわけて置いて、煮込みにするとようございます。先づ腦味噌を一寸四角位に切り、茹でゝ、これに鹽と胡椒を入れて味をつけ、葡萄酒か味淋を入れて風味を添え、生のレモンの汁を絞り込みます。これにメリケン粉の溶いたのを入れて、お汁をとろりとして食べると、大層旨味しい煮込みが出來ます。

□牛尾のスープ

牛の尻尾を午蒡をこくやうにすつかりこいて奇麗にし、一寸位宛に切ります。これを鍋に入れて茹で、にたつたら最初の湯を捨て、新らたにたつぷりと水を入れ、文火にかけて三時間位に煮ますと、程よい加減のスープがとれます。

□牛尾のシチユウ

前のやうにしてスープを取つた後とで、肉を細かく切り、人參や馬鈴薯、葱などを程よく切つたものと一緒にまたよく煮て、鹽、胡椒で味をつけ、その汁はメリケン粉の溶かしたのを入れて、とろりとさせると、可成りなシチユウが出來ます。

＊　＊　＊　＊

れば、お顔の色艶がホンノリと櫻色になり、如何にも花やかな色が現はれますので春の御外出に際しては別して此クラブ頬紅が珍重されます。クラブ頬紅は他に類のない健康色白粉で、發賣以來引續き皇后宮職や各宮家の御用を拜し尚貴婦人令嬢間に非常な好評を博して居ります。

問　前號で見ました化粧用過酸化水素水と申しますと、塗けた上へ直に化粧品を使つても害にはなりませんか。

（小石川　繁代）

答　化粧用過酸化水素水は大阪南區水崎町中山化學工業所から發賣されて居ります。此新發賣薬品はお顔の地肌の荒れを直し、痤瘡、雀斑等の跡を消し、お顔の脂肪を去る等不思議な効能があるのみならず、色を白くする事は既に御承知の事でございますが、其外に口中の病には之を二三倍に薄めて含嗽をなされば、直に根治致します、從つて近來、外科、皮膚科、歯科等の醫師の使用高も夥しく増しました。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人の心理作用

危險な傾向が多い

斬雲

□幽靈になれる女の一念

婦人の心理作用には男性と異る點がある。思ひ詰めては、一時他事を忘れて了ふ。萬引などいふのは一時の出來心から起るのが多い樣に思ふ。「あゝ綺麗だ欲しい！」と思ふと、身分も場所も一切忘れて、只管に之れを我が物にしやうといふ念が、むら〳〵と起つて、自ら制する力を失ふ。

併し又此の一種特有の心理作用は、女をして異常な事を成さしむる例が多い。巫女や魔術女などの特異な精神作用も昔から女の獨占であつた。透視だの、念寫だのと言ふ最近の實例も男よりは女に多かつた。昔から正夢を見るなどは女に多く、幽靈も女に限つたもの、化けて祟るのも男よりは女に付いて言はれた事である。

□女の幻覺の一例

最近私の知つた一例で言ふと某女が一時精神に異狀を來して門前に立つて居ると、乃木大將が馬に乘つて通るのがまざ〳〵と見えたといふ。其の後出京して治療したら全快した。其の女が私に語つて言ふには、「私も今考へると、不思議な事ながら、實際乃木さんが門前を通るのが歷々と見えるのです。で、私も逐い聲を立てゝ然ういふと、近所の子供等は馬鹿が居る、氣狂ひが居ると罵り騷いだのです。私も好んで氣狂ひ扱ひされ度はないのです」と。どうもこんな精神作用は男よりは女に多い。男のヒステリーといふのは偶にあるが、之れも女に多い。女の神經は弱く且つ微妙に出來て居るから、其心理作用も男には眞似の出來ない方面へ活動するらしい。

□平常からの覺悟

此の如き特有の心理作用は、之れが善用されると、不可思議な功果を生ずる。併し私は此處では、其の惡用される危險な方面を考へて見る。一時の出來心で萬引をしたり、不德を犯したり、殊にも、誘惑に罹り易く一種の催眠術作用に罹り易い事などは、女の常に深く戒むべき事と思ふ。冷靜に理性の判斷を明かに且つ強くするといふ事は女には難事であると共に、其の神經作用が、理性よりは感情に偏して居る。人間は事々物々其の場合に臨んでから善い樣に處置しやうとすると、後で誘惑され易いもので、日常心を勵まして覺悟といふものを堅くして居る必要がある。日頃の心掛けが惡いから出來心も生じ誘惑に陷り、優柔不斷に終る。

□妥協根性を棄てよ

女も平常から徹底して物事を考へ通す事が必要である。從來二千年以上社會的附屬物の地位に立つた女性が、極めて妥協的で、「まさかそんな事が！」とか「そんな事は滅多にあるものでない」などゝ、理性を盲目にして安易な感情に身を委かせたがる。併し今後社會の表面へ立つ女は此の危險な心理作用に對して深く〳〵自ら戒めないと、そんな機會に遭遇する事が多い丈け、其の失敗も多くなる。此の心理作用は家庭內に在つては然して危險もないが、一歩社會へ踏み出すと、浮世の荒波に揉まれて其の常態を失ふのであらう。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

烏の勘吉

（上）

悠子

烏の勘吉は上野の森に住んでゐる勘左衛門の一人息子です。上野の森と云つても隨分廣うございますが、勘吉のお家は鶯谷に下りやうとする所の大きな松の木のてつぺんにあります。小さい時は隨分いたづらをするいけない子でしたがだん〳〵大きくなるにつれてい〻子になつてきました。大の親思ひで、森にゐる大勢の烏の仲間でも評判の親孝行ものでした。

勘吉がまだ赤ん坊の烏だつた時に、母親がなくなつたので、それからは父親一人の手で育つたものですから、ひとりで飛べるやうになるまでは父親でなければ夜も日も明けぬやうな始末でした。大きくなつた今でも父親の歸りがちよつとでもおそいと、それは〳〵心配してカアカア呼びながら迎ひに行くのが常でした。父親の勘左衛門も亦たつた一人の息子の事ですから、それに小さい時に母親に別れたのを可憐がつてなめるばかりに可愛がつてゐます。

朝は他の烏達よりも早く起きて、子供の爲に御馳走をさがしに出かけて行きます。そこで勘吉が起きる時分には、虫けらだの、木の實だの、朝の御飯にするものを色々持つて歸つてきます。そこで二人は樂しく朝の御飯をすまして、父親は親類の家を訪問したり、色々な用を足しに外へ出て行きます。勘吉は友達の勘助や勘太郎の所へ遊びに行きます。時とするとたつたひとりで自分の好な所へ飛んで行く事もありますが、そんな時は大抵西郷隆盛の銅像の側で遊びます。勘吉は西郷さんが大好きでした。

ある日のことでした。勘吉はひとりでこの銅像のそばで遊んでゐますと、むかうから中學校の生徒が三人でやつてきました。そして色々なことを話してゐる中に一人が

「君、西郷隆盛はどこの人だか知つてるかい」ともう一人のに聞きますと

「知つてるとも。東京の人ぢやないか、こ〻に銅像があるんだもの」といひました。

勘吉は丁度西郷さんの肩の所に止まつてこの話を聞いてゐましたが、隨分馬鹿な中學生だと思ひました。西郷さんは薩摩のお武士ぢやないかと敎へてならうと思つてカアといひますと、默つてゐた三人目の男の子がいきなり何かを投げつけました。勘吉はびつくりして飛び上りましたので、幸ひ何にもあたりませんでしたけれど、どうしたのかと思つてよくみますと西郷さんの額の所に紙つぶてがぺたんとはりつけられてありました。學校へ行つてるくせにこんないたづらをするとは何といふいけない生徒だらうと思ひましたが、烏の言葉は人間には通じませんから勘吉は、默つてしまひました。そして側の木へ止つてみてゐますと三人はなほもわけの解らぬ事を話し合つて居りましたが、やがてこ〻にも飽きたとみえて石段の方へ歩きだしました。西郷さんは額に紙つぶてをはりつけられたまんま、犬の鎖をひつぱつてヂッと立つてゐます。勘吉は氣の毒でたまりませんでしたので、自分の嘴で、やうやくの事でその紙を落しましたので、安心して家の方へ飛んで歸りました。（つゞく）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

手紙（十四）

渡邊たみ子

其お聲は低く沈んで、低音（バース）の歌のやうに私の胸に響くのでした。

「精さん、私と貴方とは何だか喧嘩でもして居るやうですわね。」

「喧嘩？或はさうかも知れませんな、成程一種の喧嘩かも知れない。」

「私、此間から其樣氣持がして居ましたの、精さんてば隨分ね。」

「何故？」

「何故でも。私には貴方の御心持がちつともわからないわ。」

「わかつたらどうします。」

「どうもしやしないわ、私もう花の精ですもの、人の心がわかつたの、わからないのと云ふのは矢張くだらない下界の人間の事ですわね。貴方さうお思ひにならない？」

「僕は其下界の人間です、土を踏んで居ながら天上に住んで居る積りの人とは違うんです。」

「あら、あんな皮肉を。私だつて何も天上に住んで居る積りなのではありませんよ、たゞ一歩でも地上を離れた高い心になりたいと願つて居る丈ですわ。羽を持たずに飛びたい〳〵と願つて居る鳥のやうなものですわ。」

「強いて飛ばなくてもいゝぢやないですか、」

「だつて苦しいんですもの、悲しかつたり口惜しかつたり、戀しいとかなつかしいとか、さうした情は皆下界の人間のものでせう。私はそんな一切の感情から離れて、もつと、淡い淡い水のやうに澄んだ心になりたう御座んすわ、」

「隱遁して尼になつたらいゝかも知れない。」

「おゝいやだ、私尼さんは大嫌ひ、大抵の尼さんは肉的な顏してますわ。そして私坊主なんかになるのはいやですわ。私の髮綺麗でせう。髮を洗つた時なぞ、よく見惚れますのよ、」

「自分でも見惚れる事があるんですか」

「えゝ可笑しいでせう、でも女同志ではそんな事お互に云ひませんの。ねえ、私の手も綺麗でせう。私此小指が可愛くつて堪らないんですよ。貴方のは隨分大きくてゴツ〳〵ね御世辭にも美しいなどゝは云はれないわ。だけど男の方は其方がいゝのよ。私ね男の人

十六

の白くて華奢なのは大嫌ひ、役者見たやうで」

から云つて、ふと隣の人を思ひ出していやな氣持がしました。

「あゝ私どうしても下界の女ですわねえ、好きだの嫌ひだの憎い可愛いなど云ふのはほんとに低い感情ですわ。」

「貴女にも好き嫌ひはあるんですか。」

「それや人間ですもの、だから私困るのよ。」

「困らなくてもいゝでせう、人間は、殊に少女は天眞爛漫な方がいゝと僕は思ひます。」私は冴々とした御顏を見て、私は珍らしく昔の精ちやんに逢つたやうな氣がしました。

「私今日はほんとに御喋べりしましたのね、」

「僕はやつと貴女の全部がわかつたやうな氣がします。」

「さう、今まで御わかりにならなかつて、」

「わからう筈がないぢやありませんか、二人丈で話す機會は

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

なかつたんですからね。いや機會はあつたかも知れないが貴女はあまりに心を閉ぢて居られた、貴女ばかりぢやない僕も小さい時のやうに平氣ではなかつた。」

此の時遠からぬ玄關に人の音なふ聲が聞えました。取次に出た竹の

「さア〳〵何卒御上り下さいまし。いゝえ、家の方同樣のお人で御座いますから搆はず御上り遊ばして。奥樣は只今お風呂を御召しで御座います。」

其客の誰かと云ふ事は直ぐわかりました、私は何か恐いものでも來るやうな氣持で、思はず助けを求めるやうに貴方を仰ぎ見ました。

「どうしたんです、誰ですか。」

「林さんよ、私いやだわ。」

湯上りらしい美しい顔をして、米琉の綿入に錦紗ちりめん茶絞りの兵古帯を結んだ林さんが入つて來ました。

「や、君、御目にかゝつた事はあるやうですが、」

調子よく貴方に挨拶をして、

「誰方でしたか」

と私に向けた眼の鋭さ。

「香村精二さん、私の小さい時のお友達。」

紹介されて二人は、何か無雜作な挨拶を交して居られました。

昨夜私の心に定めた結婚すべからざる二人の男性が、偶然に今寄り合ふたのです。私は昨日までと違つた淡々とした心を以て二人の側に居りました。

「園子さんの卒業祝ひに皆揃つて何處かへ行き度いと思つてるんですが、君も一つ附合つて呉れませんか。ねえ園子さん何處がいゝでせう、何處でも園子さんの好きな處へ連れてつて上げるから考へて下さい。」

「有難う、でも私卒業しても又直ぐに學校へ行く積りですから、」

「えッ、又學校へ行く、戯談ぢやない、兄さんが許したんですか、」

「いゝえ、まだですけれどね、私は許して貰ふ積りですの。」

「兄さんから貴女は何か聞きませんでしたか。」

「何をですか。」

「僕の事に就いて。」

「いゝえ別に。兎に角私はこれつきりで學校を止めて仕舞ふ事はいやですから、どうしても高等專門科の方に入らして貰はうと思つてますの。」

噂

▲美人で名高い日向きん子さんが、この冬、雪の赤城を突破して、凍傷に惱み、あはれや手足は慘めに腫れ上りました。入院治療を受けて、先頃漸く全快したものゝ、手足の爪は全部はがれて終ひましたが、さすがに磨かれた顔のみは、皮膚の鍛錬が充分であつたと見えて、些しの障りもなかつたさうです。▲森律子さんの玉吉といふ狆は或る劇に西洋婦人に扮した律子に伴はれて舞臺に出たので、「その後は威張つて仕方がありません」との話。

會員募集 家事裁縫研究會

本校に於て家事裁縫兩科の研究會を毎日午後四時より二時間開會講師は各專門の大家にして文部省の檢定を受けらるゝ方にも又府縣の檢定を受けらるゝ方にも一般研究者の爲めにも適應す本校家政部高等科の生徒は聽講隨意

開講 四月十五日

東京市麴町區上六番町七

私立 大妻技藝學校

電話番町一二二〇番

弊店の特色

御召 織式 縞染

△古手物モ新規同樣ニ相成候

△出來期日ハ最モ正確且ツ迅速ヲ旨ト致シ候

△御註文ノ際ハ御一報次第早速店員御伺御用命ニ應ズベク候

中澁谷六百十八番地（玉川電車通西郷邸前）

百足屋染物店

平田孫太郎

シンガー裁縫院 生徒募集

●和洋服刺繡（東京有樂町一ノ五）

●ミシン專修 ●毎月五日迄入學

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

□聖上第四聯隊へ行幸　天皇陛下には軍國多事の時、廿七日午後近衞步兵第四聯隊へ行幸遊ばされ各個教練を天覽あらせられました。

□皇后宮學習院へ　三月廿七日擧行されました學習院女學部の卒業式に、皇后陛下行啓あらせられ、優等生へ賞品を下賜されました。

□東宮殿下御發輿　一日東京を御出發あらせられたる東宮殿下には、同夜名古屋離宮に御一泊の後、二日京都に入らせられました。

□博義王と一條朝子姫　伏見元帥宮の御孫に在らせ給ふ博義王殿下には、昨年御成年に達せられましたので、此程いよいよ一條實輝公第三女朝子姫と御婚約内定、近く勅許を仰ぎ、明後年御成婚遊ばさるべしと承ります。朝子姫は今春學習院女學部第四學年御修了十七歳であります。

□博信王御前講演　目白なる學習院にては、三月廿九日　天皇陛下の行幸を仰ぎ、卒業式を擧行いたしましたが、初等科卒業生にあらせらるる伏見宮博信王殿下には『電氣の應用』と題して立派な御前講演をなされました。

□邦久王府立一中御入學　久邇宮殿下第二王子邦久王殿下には、本年十七歳に達せられますが、四月二日より東京府立第一中學校第二學年に御入學遊ばされ、下々の生徒と同樣の御教育を受けさせられます。

◎最終日の衆議院　第四十議會は政友會と憲政會の黨爭に依つて、寺内々閣は多少の痛傷を受け乍らも無事泰平の終了を遂げました。廿六日の最終日に於ては、本野外務大臣、帝國出兵問題の説明を爲し、憲政會の尾崎行雄氏は掉尾の氣を吐いて政府を攻撃し、寺内首相は「政府は萬一帝國の安危利害に係り、又は聯合國の共同利益を保護する爲必要ある場合は、斷乎たる適宜の措置を執る決心であります。「時局の進展如何に依つては、重ねて諸君の來會を煩はすことあるかも知れませぬ」と帝國政府の決心を閃めかしました。

②第四十議會の成績　三ヶ月の會期を終了したる第四十議會の衆議院は、本會議を開く事二十八回、部會委員會を開く事四百九十八回、議案請願、質問の提出されたもの千六百六十三件に上りました。而して八億四千八百餘萬圓の總豫算と、五千八百餘萬圓の臨時軍事費を可決協贊を與へ、國防計畫に伴ふ増税、軍需工業動員法の如きも修正の上可決し、所謂小學校教育費國庫負擔法の可決を見たるなど必ずしも功績の見るべきものがないではありませんが、選擧法改正案の如き重要なるもの、可決を見なかつたのは、甚だ遺憾と申さねばなりません。

◎獨軍果然進出す　露國を屈伏せしめた獨逸が、東部戰線の軍兵を西部即ち佛白戰場へ移送し、春暖を待つて一大攻勢に出づるであらうとは、豫てより期待されて居た處であります。果せる哉、獨軍は三月二十一日を以て先づカンブレー、サンカンタン、ラフエールの戰線に半里毎に一師團の兵を集注し、猛烈なる攻撃を開始し、十五基米乃至二十基米(四基米が一里)を前進し、パボーム、ペロンヌ、ハム等を攻略しました。同方面は英佛兩軍の接戰點であり、玆を突破するに至れば巴里を衝くは容易とされる處であります。戰線に馬を進めた獨帝は「戰既に勝てり」と豪語したとの事でありますが、今後一二週間の形勢こそ最も注目に値します。

③巨砲彈巴里を脅す　廿三日巴里發の佛國公報に依ると、獨逸軍は凡そ三十里の遠距離から長射砲を以て巴里を攻撃し廿七名の死傷者を出したと申します。之れ實に晴天の霹靂で、今までの處では如何なる新説の長射砲でも斯くの如き遠距離の砲撃は不可能であつたのです。越えて廿九日一教會に一彈落下し、折柄受難日とて祈禱中の善男善女は七十五名即死し、九十名負傷しました。即死者中には瑞西公使舘參事舘ストレーリン氏もあつたと申します。我が軍事當局者さへ今回獨逸の用ゐた長射砲の偉力に驚喫して居る位であります。窮乏の中、尙ほ益々努力して科學の能力を發揮し來る獨逸人の腦髓の偉大なるには感心せざるを得ません。

◎西比利亞その後の形勢　西比利亞の獨逸俘虜は武裝してイルクーツクに來たといひ、過激派は、日本人のブラゴウエスチンスクより荷物を黑河に運ぶ事を拒み、又アレキセーブスクの日本人は過激派の壓迫に堪へず、黑河に引揚げつゝありとの報があります。

◎新東京市長田尻子爵　三月卅一日の東京市會は幾多紛擾を經たる後、市長候補者として、前會計檢査院長田尻稻次郎子の當選を見ました。田尻子は就職を承諾し、種々抱負を語られたといふ事です。

◎日本聯合醫學會　第五回日本聯合醫學會は、四月一日より五日間、東京帝國大學内に開かれ、一日の總會には畏き邊りの命により、閑院宮殿下台臨令旨を賜ひました。當開期中、斯會の權威者　眞鍋、柴田、藤浪、稻田、非上の五氏は特別講演の光榮を擔ひました。歐洲大戰以來師と仰いだ獨逸と絶縁して學術的努力をした結果、非常に發達した同會は、活氣滿々として居ります。

◎時津風の遭難　一昨年十二月進水したばかりの驅逐艦時津風(一千二百廿七噸)は三月廿五日未明宮崎縣宮崎郡戸崎鼻暗礁に坐礁し、艦體兩斷し、乘組員は退去したと海軍省で發表されました。

◎海陸飛行機粉碎　三月廿九日各務ヶ原より名古屋上空にて機上射撃を行つた伊庭中尉操縦の

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

モ式飛行機は、歸途同市民家の屋上に墜落し大破、又同日追濱海軍飛行家の白瀨大尉が試驗飛行をして無事着水したトッピ！式戰鬪用飛行機は、流木に衝突して轉覆、之れ亦大破しました。

◉一氣に三百哩を突破す　帝國飛行協會の所澤大阪間無着陸大飛行は一日擧行され、操縱者後藤正雄氏は午前四時五十三分離陸し、箱根も難なく越え、六時間三十分の堂々たる記錄を作り午前十一時廿五分無事大阪練兵場に着陸しました。氏は些の疲勞もなく「もう二時間位は飛べる」と語りましたのは、近來飛行界の大成功と申さなければなりません。

◉新法學博士十一名　三月卅日文部省に開かれたる法學博士會にて投票の結果、新たに法學博士に推薦されたる十一名は左の通りです。

（得點順）

（羅馬法）	樞密顧問官 子爵	末松謙澄
（日本經濟史）	同志社教授	瀧本誠一
（政治）	早稻田大學教授	不沼・淑郎
（民法）	辯護士	長島鷲太郎
（民法）	大審院判事	馬場愿治
（刑事訴訟）	司法大臣	松室致
（商法私法）	司法省參事官	山内確三郎
（民法親族篇）	東京地方裁判所長	牧野菊之助
（英法）	司法省參事官	池田寅次郎
（民法）	辯護士	花岡敏夫
（行政）	農商務省商工局長	岡實

◉北海道帝大總長に　三月三十日札幌なる東北帝國大學農科大學を改め、北海道帝國大學とする官制御裁可あり、同大學總長には一日農學博士佐藤昌介氏が任命されました。博士は明治十三年の同校出身者で、二十年以上同校の校長を勤めた人で、手腕はもとより高雅な學者風の人である との事です。

◉卒業式後校長排斥　東京外國語學校にては廿八日午後卒業式を擧行し、百二十名の新卒業生は卒業免狀を手にするや、結束して村上校長排斥を決議し、文相へ請願書を提出する事となりました。

◉貯金奬勵の懸賞活動映畫　遞信省貯金局にて郵便貯金奬勵の資料となる活動寫眞の映畫を募集中でありましたが、千八通應募あり、一等賞金二百圓は山の兄弟（早大文科生今西吉太郎）二等百圓は合點德兵衞（上田長勝）と發表されました。

◉女醫大會の賑ひ　全國七百名の女醫の中、六十餘名の會合が、二日夜九段偕行社で開かれ、吉岡女史等の談話に花を咲かせ、近來の盛會でした。

◉廢嫡の新判例　小石川區同心町廿五、大河文藏氏は、同人の二男にして法定の推定相續人たる大河泰二郎が、自身は帝大の出身にも拘らず、賤業婦を妻とせんと欲望したるより、家督相續人廢除請求を東京地方裁判所に提起しました處、第一審では棄却されましたが、更らに上申の結果、廿九日文職の請求通り家督相續人たる事を廢除する旨の言ひ渡しがありました。之れは身分賤しい女を妻に持ち、親の不承知から廢嫡されるといふ、家庭に重きを置いた新判例であります。

◉東洋婦人會の唐夫人招待　廿八日夜東洋婦人會では、來朝中の支那政治家唐紹儀氏夫人と章公使夫人とを招待し、鍋島侯夫人、山脇房子夫人等多數の社交婦人出席、盛會でありました。

◉外山農大教授逝く　東大農科大學教授農學博士外山龜太郎氏は　三月廿九日朝逝去しました。享年五十二。博士は實驗遺傳學の權威にして　我が蠶業界に貢獻する處甚だ大なる人で　大正四年學士院恩賜賞を授けられました。

◉關義臣男逝去す　貴族院議員男爵關義臣氏は、三月卅一日朝逝去す。享年八十歳。

◉後藤内相夫人病む　後藤内相夫人和子（五三）は宿痾の腎臟病重り、三浦入澤兩博士の治療に手を盡したるも、廿七日午後に至り、心臟機能著しく衰へ、廿八日一時は昏睡狀態に陷りましたが、卅日に至り稍安靜となりました。然し尚安神の容態には立ち至らぬさうです。

◉岡田女史の陞敍　東京女子高等師範學校教授岡田みつ子女史は、三月卅日附を以て高等官三等に陞敍されました。女史は文部省留學生として米國に學び、三十八年歸朝以來母校の教授となりて、令名高き方であります。

◉森本農學博士歸る　過る二箇年一家を米國に移して生活の標準を研究した札幌農大教授森本厚吉氏は、一日横濱着の春洋丸で無事歸朝されました。

◉片上氏歸る　早稻田大學教授天絃片上伸氏に、二ヶ年半の露西亞留學を終へて、廿九日無事歸朝されました。

◉東京市の郵便配達回數減る　從來市内の目貫の箇所は一日十回にも達し、大部分は八回といふ外國にも類の無い多さでありましたが、郵便物の數量の増加と共に、正確な配達を期する爲めに、重要ならぬ便を廢し、有功な便に力を注ぐ爲に十回の處は八回に、八回の所は六回に減じました。

◉櫻楓會野菜市　四月二日正午から午後四時迄、東京府廳内に女子大學櫻楓會主催の野菜市が開かれました。

編輯室より

▲花に誘はるゝ浮かれ足の人の往來の多いこと。▲中にも車を連れて遊覽見物たして歩るく地方出のお客に、此處彼處で出遇ふのは、わが家に客を迎へたやうな愉快さを覺えます。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絶對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財産調査、男女學生品行調査、裁判上の證據調査等の御依頼に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります、但しこれは依頼者が至當と思はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい、面會時間は日曜水曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社内（電話番町四五六六番）
人事相談所

婦人週報
（毎週金曜發行）

定價表

△壹部金五錢五厘（郵税共）
△一ヶ月（四部又は五部）金廿三錢
△三ヶ月（十三部）金七拾二錢
△半年（廿六部）金壹圓廿錢
△一年金貳圓四十錢
△外國一年分金參圓廿錢

廣告料

△特等（表紙の二、四）金參拾圓
△壹等（表紙の三、白紙前付）金廿五圓
△貳等（色紙の表側）金廿貳圓
△參等（色紙の内側）金貳拾圓

注意

▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割増の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲特號發送を以て領收書に代ふ

編輯兼發行人 小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所 福音印刷株式會社
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所 婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝及毎夕 但祭日及日曜の他
院長診察月木金午前及木午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京麹町區三番町卅番地（市ヶ谷見附内）
電話番町六二番、五一六番
東洋内科醫院
院長 醫學博士 高田畊安

南湖院
電話ちがさき二番
神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車場半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診後應需
診察毎朝 但祭日及日曜及土曜の他

大黒天印 赤 白
宮崎葡萄液
宮崎葡萄液ハ「アルコール」分を含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニヨク下戸ニモヨシ御婦人御子供衆ニモヨク頗ルオモシロキ理想的好飲料

大小數種化粧箱
商品切手調進仕候

宮内省御用達
東京市日本橋區通旅籠町
發賣元 甲斐産商店
電話浪花八七〇、八七一

耳鼻咽喉科専門
（入院隨時）
院長 大野
耳鼻咽喉科醫院
院長 大野喜伊次
東京京橋區南鍛冶町廿七
電話京橋一〇三五

◎産婦人科◎小兒科
宅診午前 往診午後
病室、産室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長 女醫 吉岡彌生
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町二二五七
東京至誠病院

◎内科◎小兒科
宅診午前 往診午後
藤井診療所
藤井かう子
本郷區彌生町二番地ハノ三十三號
（電車高等學校前下車）
電話小石川一六四六（呼出し）

家庭衛生講習會
一、目的 家庭に必要なる衛生及衛生マッサージを教授す。
一、場所 赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部内。
一、期間 自毎月十六日至翌月十五日月水金午後二時より四時迄。
一、講習科 金十圓也前納の事。
一、人員 十名を以て定員とす。
一、證書 講習修了者には修了證書を交付す。
一、特典 講習修了者は會員として隨意に傍聽又は研究する事を得。
一、主催 婦人矯風會本部。
一、講習主任 醫師藤井孝。
右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部（電話芝一七五三）に申込まれたし。

産科、婦人科、小兒科
女醫 井出茂代
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
電話番町三六七七番

松下皮膚科醫院
○診察、午前、夜間
○京橋南八丁堀櫻橋際
（電 京 二二三一番）

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發行所　東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地　婦人週報社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA